

令和2年度学校自己評価システムシート (県立越生高等学校)

目指す学校像	生徒一人一人の長所を伸ばし、社会で活躍できる「人財」の育成を目指す学校
--------	-------------------------------------

重点目標	1 主体的な学びによる基礎学力の充実と専門的な能力の向上
	2 豊かな心と自主的・自立的な態度の育成および進路意識の向上による進路希望の実現
	3 保護者や地域と連携した安心・安全な開かれた学校づくり

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	7名
	生徒	5名
	事務局(教職員)	4名

学校自己評価					年度評価(2月1日現在)		
年度目標					年度評価(2月1日現在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<p>【現状】 ・少人数授業等での効果があり、今まで分からなかった内容について、できるようになった生徒が多くいるが、理解度の低い生徒も存在している。</p> <p>【課題】 ・授業規律の更なる向上と、達成感を与えられるような授業を工夫する。</p>	<p>○学びの質の向上</p> <p>○学習環境の整備と学習意欲の醸成</p>	<p>①自主的に学習に取り組めるような授業改善をする。 ②教員同士の自主的な授業参観によって、授業改善を行う。 ③生徒に適切な課題を提示し、学習への取り組みを向上させる。</p> <p>①正しい授業規律の下で授業を展開することによって、授業に集中して取り組めるようにする。 ②考査の前の課題や補習を円滑に行う。</p>	<p>①意欲的に学習に取り組む生徒が増えたか。 ②授業見学や情報共有が行われたか。 ③生徒の授業に対する、理解度・満足度が増したか。 ④課題の提示・提出後の指導によって、生徒の学習の取り組みが向上したか。</p> <p>①授業規律を守っている生徒が増したか。 ①欠点保持者が減少したか。 ②家庭学習の時間、考査前の学習時間が増加したか。</p>	<p>●学びの質を向上させる取組 ①意欲的に学習に取り組んでいると答えた生徒は75%程度であり、放課後に学校で学習する生徒が多くみられた。 ②年次研修の研究授業を中心に授業見学や情報共有が行われた。 ③臨時休業中の課題等、教科・学年と連携をとって、作成・送付し取り組ませることができた。</p> <p>●学習意欲を高める取組 ①授業規律を守っていると回答した生徒は微増であった。また、長期欠席者を除く4科目以上欠点保持者は減少傾向である。 ②家庭学習時間は変化がなかったが、教科による補習が考査前を中心に例年より多く行われた。</p>	B	<p>○授業規律は改善されつつあるが、日常生活で落ち着かない生徒がまだ見られる。学校生活全体のルールを守ることの大切さについて教員間で共通理解を図り、生徒指導部と連携して生徒に伝えていく。 ○生徒の学習状況を改善するために、ICT機器を用いての授業や課題の提示、評価について学校全体で取り組む必要がある。 ○BYOD設備が適切に利用できるよう、整備や職員周知を行う必要がある。</p>
2	<p>【現状】 ・生徒指導面では、ネットトラブル等の対人関係でのトラブルが無くなること、他の問題行動が増えている。 ・進路指導において、生徒の特性に合った指導及び自己肯定感を高められている。</p> <p>【課題】 ・問題行動の未然防止と基本的生活習慣の確立を促す。 ・進路に対する意識と自己肯定感を更に高めるとともに企業開拓にも取り組んでいく必要がある。</p>	<p>○基本的な生活習慣の確立と規範意識の向上</p> <p>○進路意識の向上と進路実現</p>	<p>①ネットトラブルを防止するために、ネットトラブル防止講演会を開催する。さらに非行防止教室、薬物乱用防止教室を実施する。 ②集会等で生徒全体に呼びかけ、問題行動を未然に防ぐ。 ③教育相談推進委員会や特別支援教育推進委員会等と連携し、個に応じた指導をする。 ④生徒に自信をつけさせ、生徒自らが発表する場や、仲間を取りまとめる場面をつくる。</p> <p>①職業適性検査やクレベリン検査、SPIテストなどの各種検査結果を、個に応じた指導に活用し、自己理解を促す。 ②JSTと連携し、生徒の自己肯定感を培う面接指導を実施する。 ③進路の手引の内容を検証するとともに、有効に活用する。</p>	<p>①ネットトラブルや対人関係等のトラブルが減ったか。 ②問題行動が減少したか。 ③個に応じた指導ができたか。 ④白梅祭、各種委員会等においては生徒が活発に自主的に活動したか。</p> <p>①各種検査の結果から生徒自身の適性を理解させることができたか。 ②面接指導を通して一人一人の長所を引き出し、自己肯定感を高められ、進路実現の一助となったか。 ③進路の手引の内容を改善し、LHRや学年集会などで有効に活用できたか。</p>	<p>●規範意識を高める取組 ①ネットトラブル防止講演会はコロナ禍のため実施できなかった。 ②指導件数は昨年度より50%程度減少した。 ③スクールカウンセラーや巡回支援員を適切に活用した。 ④白梅祭はコロナ禍のため中止となったが、生徒は白梅祭の代替え行事の星煌祭や、各種委員会において自主的に活動をしていた。</p> <p>●進路実現を目指した取組 ①1学年ではSPI入門テスト、2学年ではSPI基礎テスト、職業適性検査、3学年ではSPI基礎テストを行い、検査結果を個人面談等の資料として活用した。 ②JSTと連携し、進路実現を支援した。面接指導を通して生徒の良い所を引き出し、自己肯定感を高めることができた。 ③進路の手引の内容を大幅に刷新し、有効に活用できた。</p>	B	<p>○問題行動の内容としては、昨年同様、ネット上における人間関係のトラブルよりも、規範意識の低さから生じている問題行動の方が多いため、規範意識向上の取り組みを強化していく。 ○部活動に加入していても活動していない生徒がいるため、より多くの生徒が積極的に参加するように指導し、活性化した部活動にしていく。 ○自己の適性を理解し、進学先や就職先の情報を自主的に収集・分析できる能力を身につけていく。 ○主体的な進路選択の支援ができるように、今後もJSTと連携し、生徒の自己肯定感を培う面接指導等を実施していく必要がある。</p>
3	<p>【現状】 ・地域の方との学校行事でのふれあいや作品展示などにより、保護者・地域との連携を進めている。 ・校外での学校説明会など工夫した生徒募集を行っているが、募集人員確保では厳しい状況である。</p> <p>【課題】 ・HP等による情報発信を積極的に行い、保護者・地域からの理解を更に深めていくとともに、志願者数を増加させ、募集人員を確保することが大きな課題である。</p>	<p>○教育活動の積極的な情報発信</p> <p>○募集人員の確保</p>	<p>①HPを活用しリアルタイムな情報発信と、越生カレンダー・白梅通信等の配布によるPRによって、本校の理解を深める。 ②50周年記念行事実施に向けて、実行委員会を中心に、具体的な方向性を検討する。</p> <p>①学習塾への訪問等により、本校のPRをし理解を深める。 ②学校説明会・進学フェア・進路相談会を活用し、本校の良さを中学生や保護者へPRする。 ③部活動を通じた中学生との交流を行う。</p>	<p>①HPの閲覧回数が増えたか。 ①本校の教育活動の理解を得られているか。 ②50周年記念行事について実行委員会によって、記念行事を具体化できたか。</p> <p>①学習塾への訪問等によって本校の理解が深められ、学習塾に通っている中学生が、学校説明会に参加したか。 ②説明会等に参加した中学生が増加したか。 ③中学生に本校の部活動の魅力を伝えることができたか。</p>	<p>●教育活動の理解の推進 ①教育活動や生徒募集等のHPによる情報発信数が1割程度増え、教育活動の理解を深められた。 ②50周年記念行事について、具体的な方向性を検討したが、コロナ禍での実施について課題が残っている。</p> <p>●志願者確保を目指す取組 ①50校以上の学習塾へ訪問して本校の認知度向上に努めた。 ②普通科は新規参加者の増加、美術科は再参加者の増加傾向が見られた。 ③HPに部活動や美術科の紹介動画を載せたり、学校説明会の日に練習試合などを見学できるようにした。</p>	B	<p>○今年度初めてPR動画をHPにアップしたが、来年度も継続していく。また、HP係だけではなく、より多くの教員がHP更新していけるようにしていく。 ○後援会・渉外部を中心に準備を始めた。コロナ禍において式典を実施するかどうか、令和3年度当初を目標に検討していく。 ○生徒募集部が教務部の生徒募集係となるが、引継ぎを確実にやっていく。</p>

学校関係者評価
実施日 令和3年2月2日
学校関係者からの意見・要望・評価等
<p>・アンケートの結果から、とても落ち着いた雰囲気の中で授業が行われている様子が分かります。安心して学ぶことができる環境が確立されれば、自然と学習意欲も高まるものと考えます。また、生徒の自己評価も意欲的に学んでいると感じている割合が多いので、引き続き今の取組を継続されると良いと思います。</p> <p>・少人数授業やプリント等、一人一人に合った取組をされているので成績が伸びたと思っています。また、オンライン授業等も検討されると良いと思います。</p> <p>・ネットトラブルに関しては、年々新しい事案が発生し、対応も難しくなっていると感じています。生徒・保護者の意識が高まるような取組も継続していただければと思います。</p> <p>・以前から美化運動に取り組んでいただいておりますが、一部の生徒のために多くの生徒が取り組まなければなりません。中々難しいことですが、美化運動以前のマナー向上に対応していただくと良いと思います。</p> <p>・進路実現のために、一人一人に合わせた面接指導は、とても助かることだと思います。丁寧な指導をしていただき有り難いです。もし、可能であれば、卒業生を招いて面接試験の体験談を聞かせてもらえると良いと思います。</p> <p>・動画による学校紹介などホームページの充実は本当に素晴らしいと思います。学校の様子が具体的に発信されていることで、志願者も、またその保護者も、安心して志望することができると思います。</p> <p>・学校説明会に参加させてもらった時は、子供が楽しかったと感じていました。授業見学も良かったですが、部活動体験もできると良いと思います。</p> <p>・越生町の文化祭や公民館での展示会は、地域の中学生や住民の方の関心を引く行事として定着してきたと思います。引き続き、実施して欲しいです。</p> <p>・50周年行事は可能な範囲での実施で良いと思います。</p>